タカラスタンダード株式会社

〒536-8536　大阪市城東区鴫野東1-2-1

商品に関するお問い合わせは下記までお願いします。

発売元　三菱レイヨン・クリンスイ株式会社　クリンスイサービスセンターU係

0120-328-432　受付時間/平日10：00～17：00(土・日・祝日10：00～16：00)

添付文書

取扱説明書

据付説明書別添付

品番　AL700T

このたびは、「クリンスイ」をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みいただき
据付説明書、保証書とともに大切に保管してください。
取扱説明書には、PL(製造物責任)に関する事項を
記載してあります。必ずお読みください。

家庭用

ビルトインアルカリ整水器D01

【アルカリイオン水の効能・効果】

本器は医療用物質生成器として認証を受けており、下記の効能・効果が認められています。

飲用して胃腸症状の改善に有効です。

「胃腸症状の改善」とは： 胃もたれや胃の不快感をやわらげます。
胃腸の働きを助け、お通じを良好にします。

本書では生成される水の名称として、「アルカリイオン水」・「酸性水」を使用しています。
これらはJIS T 2004（家庭用電解水生成器）で用いられる「アルカリ性電解水」・「酸性電解水」に相当します。

目次

安全のために必ずお守りください

シンボルマークの解説

下記のシンボルマークが付いている注意事項は、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。
必ずお読みいただき、指示にしたがってください。

危険度の目安

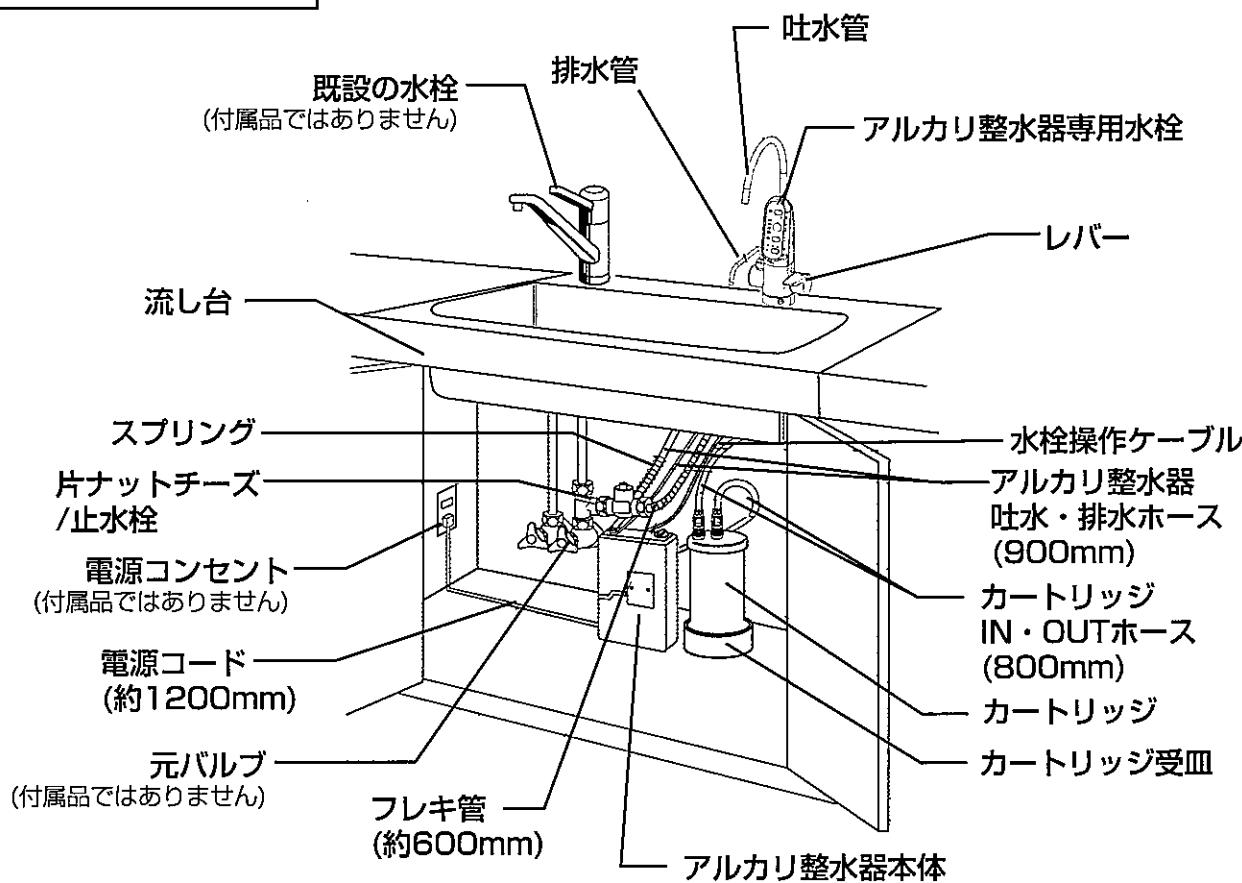
⚠警告	誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。
⚠注意	誤った取扱いをすると、使用者が軽傷を負うことが想定されるかまたは物的損害(家屋・家財など)の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

表示マークの説明

マーク	タイトル	意　味
	一般注意	特定しない一般的な注意を示す表示。
	一般禁止	製品の取扱いにおいてその行為を禁止（しないでください）する表示。
	一般指示	使用者に対し指示に基づく行為を強制（必ずしてください）する表示。
	水ぬれ禁止	本器を水がかかる場所で使用したり、水にぬらすなどして使用すると漏電によって感電や発火の可能性を示す表示。
	風呂、シャワー室での使用禁止	本器を風呂、シャワー室で使用すると、漏電によって感電や発火の可能性を示す表示。
	ぬれ手禁止	本器をぬれた手で扱うと感電する可能性を示す表示。
	電源プラグをコンセントから抜け。	使用者に電源プラグをコンセントから抜くように指示する表示。
	火気禁止	外部の火気によって発火する可能性を示す表示。
	分解禁止	本器を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示す表示。

つづく

⚠警告

必ず守る	**電源プラグに付いたほこりなどは、取り除く。** 電源プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良をおこし、火災の原因。 ※電源プラグをコンセントから抜き、乾いた布でほこりをふき取る。
	電源プラグはコンセントに根元まで差し込む。 差し込みが不十分だと、感電や発熱による火災の原因。
電源プラグを抜く	**お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。** 感電の原因。
禁止	**飲料水に合格した水（水道水など）以外は使用しない。** 体調を損なう原因。
	交流100V以外の電源では使用しない。 火災、感電、故障の原因。
	電源コード・電源プラグが損傷するようなことはしない。 ・ステープル（ ）などで固定する　・傷つける　・加工する　・無理に曲げる ・ねじる　・引っ張る　・熱器具に近づける　・重いものを載せる　・束ねる ・はさみ込むなどをしない。傷んだまま使用すると、感電、ショート、火災の原因。 ※電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを持たずに電源プラグを持って抜く。 ※電源コードや電源プラグの修理は、お買い上げの販売店または、クリンスイサービスセンターへ修理を依頼してください。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電、ショート、発火の原因。
	電源コードを引き出しのレールや扉に挟まない。 感電、ショート、火災の原因。
水ぬれ禁止	**本体およびアルカリ整水器専用水栓は水洗いしたり、水をかけたりしない。** 漏電、感電、シンク内部への水のしみ込み、故障の原因。
水場での使用禁止	**浴室など湿気の多い場所で使用しない。** 漏電、感電、故障の原因。
ぬれ手禁止	**濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない。またお手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。**感電の原因。
分解禁止	**本器の改造、分解、修理は絶対にしない。**火災、感電、故障の原因。 ・修理は販売店またはクリンスイサービスセンターにご相談ください。

安全のために必ずお守りください

⚠注意

必ず守る

次の方はアルカリイオン水を飲む前に医師に相談する。
・持病のある方、身体の弱っている方あるいは身体に異常を感じている方。
・医師の治療を受けている方、特に腎臓に障害のある方。

アルカリイオン水を飲用して身体に異常を感じたとき、または飲用し続けても症状に改善がみられない場合は、使用を中止し医師に相談する。

初めて飲用される方は、アルカリ１(pH値の目安8.5)に設定し少量(コップ1～2杯)ずつ飲用してアルカリイオン水になれた後、体調に応じてpH値と量を増して飲用する。
・初めから強いアルカリイオン水を飲んだり使用すると、体調を損なう原因。

次の方は酸性水を使用する前に医師に相談する。
・肌の弱い方。
・アレルギー体質の方。

酸性水を使用して肌に異常を感じたときは、使用を中止し医師に相談する。

酸性水がシンクに付着したまま長時間放置しない。
・水道水で流してください。

アルカリイオン水・浄水・酸性水は生成後速やかに使用する。
くみ置きする場合は、清潔な密閉容器に入れ冷蔵庫に保存して２日以内に使用する。
・水の中の殺菌剤（カルキなど）が除去されているため、一般細菌が増えやすいので、長期間保存した水を飲んだり、使用すると体調を損なう原因。

使い始めは本体内部の溜まり水を流してから使用する。
・毎日の使い始めはモードランプが点滅から点灯に変わるまで通水してから使用する。
・１日以上使わなかったときは、モードランプが点滅から点灯に変わっても、2分以上通水してから使用する。

禁止

腎疾患(腎不全やカリウム排泄障害など)の方はアルカリイオン水を飲用しない。

医薬品をアルカリイオン水で服用しない。

ｐH10以上の水（強アルカリ）を直接飲用しない。体調を損なう原因。
・飲用にはpH9.5前後「アルカリ３（日常飲用）」をおすすめします。
また、１日あたりの飲用量は0.5リットルから1リットルを目安にしてください。

次のような水は飲まない。体調を損なう原因。
・酸性水　　・排水管から出る水
・洗浄中の水

アルカリイオン水・酸性水・浄水を魚などの飼育水として使用しない。
環境が変わり、魚などが死ぬ原因。

付属のpH測定液以外のものは使用しない。
・付属品または別売品をお使いください。

アルカリに弱いアルミ製容器や、酸に弱い銅製容器などは使用しない。
・容器が変色したり、傷む原因。

⚠注意

禁止

吐水管の出口は手でさわらない。雑菌が繁殖する原因。

吐水管・排水管をふさいだり、ホースや他の器具を接続しない。
水漏れや機器の故障の原因。

ホースやケーブルを折り曲げたり、ねじったりしない。
水漏れや機器の故障の原因。

配管部には、強い力や衝撃を加えない。
配管接続部のゆるみ、水漏れの原因。

流し台の下にあるアルカリ整水器本体、カートリッジやホースに、熱いフライパンやヤカンなどを近づけない。破損や水漏れの原因。

pH測定液や測定液の入った水は飲んだり、目に入れたりしない。
体調を損なう原因。

pH測定液や測定液の入った水は、子供の手の届くところに置かない。
事故の原因。

洗浄中やモードランプ点滅中は、吐水管から出る水は飲まない。
体調を損なう原因。

火気禁止

pH測定液は、アルコール類が含まれているので火気に近づけない。
火災の原因。

必ず守る

設定後及び長期間(目安：１週間以上)使用しなかった場合は、付属のｐH測定液で必ずpH値を測定し、アルカリ3(pH値の目安9.5)がpH10を超えていないことを確認してから使用する。その後も定期的(1か月に1回以上)に測定する。

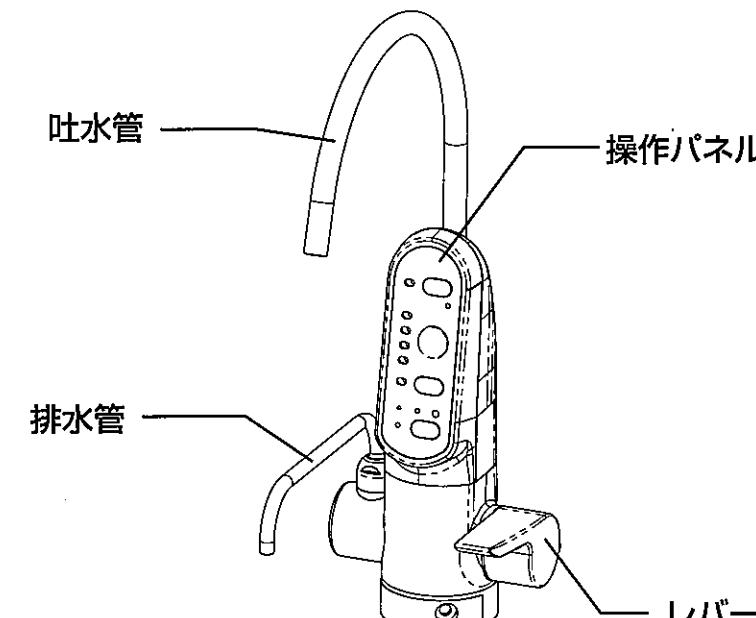
電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く。
感電、ショート、発火の原因。

長期間(1週間以上)使用しない場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。

取り付けおよび移設は、お買上げの販売店またはクリンスイサービスセンターに依頼する。
設置に不備があると、火災、感電、水漏れの原因。

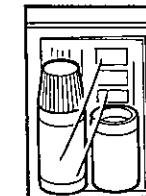
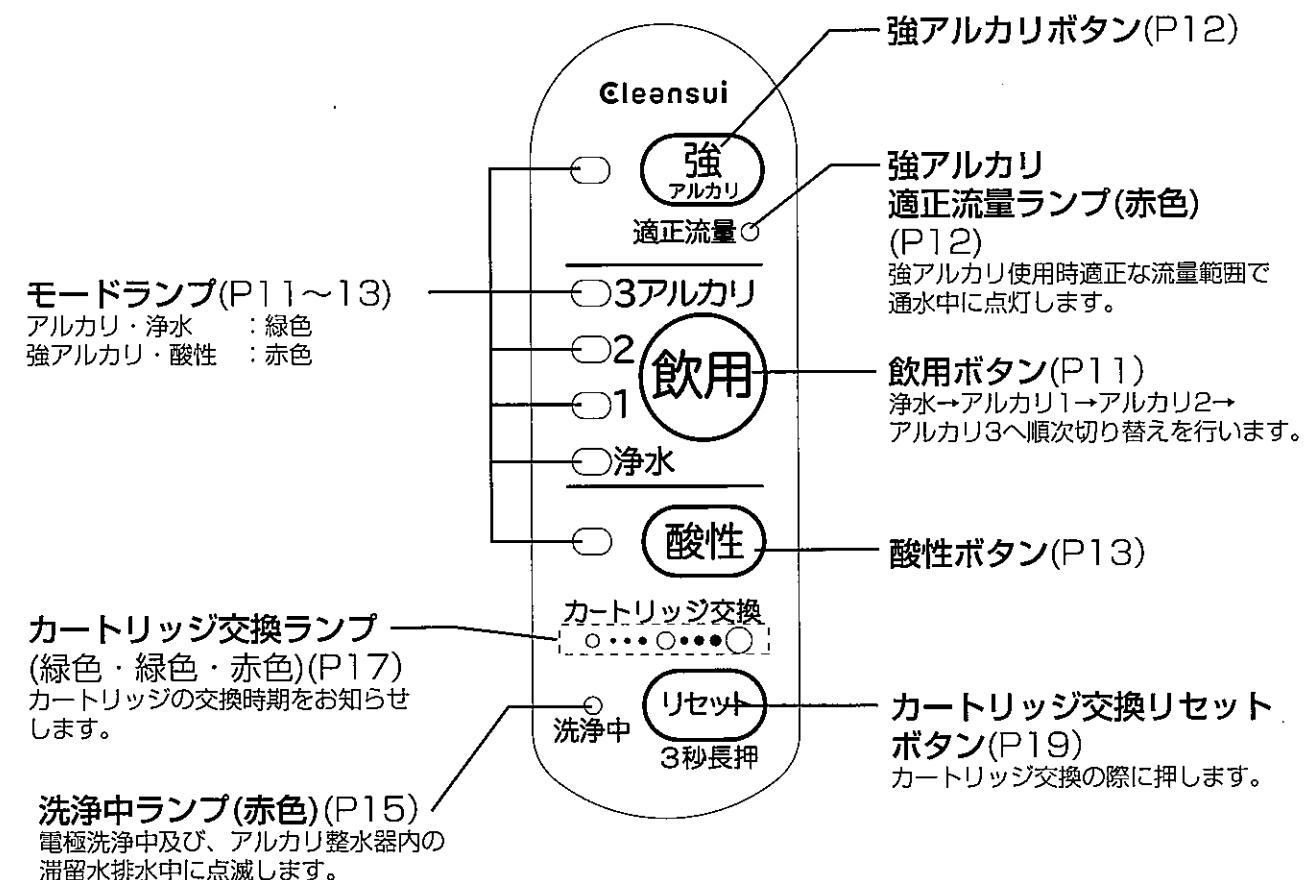
本器は、アルカリ整水器本体、アルカリ整水器専用水栓、カートリッジおよび同梱の各部品をセットで使用する。他の部品を使用すると火災、感電、水漏れの原因。

動かなくなったり、異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはクリンスイサービスセンターに相談する。
感電や漏電、ショートなどによる発火の原因。

各部のなまえ

取り付け例

＜アルカリ整水器本体＞

＜アルカリ整水器専用水栓＞

＜付属品＞

(操作パネル)

※（　　）内は参照ページを示します。

ご使用になる前に

●用途に合せて上手にお使いください。

水　質	用　途	お知らせ	pH値の目安
強アルカリ	アク抜き、野菜ゆで、煮物などの調理に。	直接飲用はしないでください。	10〜10.5
アルカリ3	**日常飲用**、コーヒー、お茶、汁物などに。	飲みはじめはアルカリ1(pH値の目安8.5)に設定し、コップ1〜2杯程度からはじめてください。	9〜10未満
アルカリ2	**飲み慣れ**、お米を炊くときなどに。		8.5〜9.5
アルカリ1	**飲みはじめに。**		8〜9
浄水	薬の服用、ミルク、飲用などに。	カートリッジによりろ過された水です。電気分解はされていません。	—
酸性水	**洗顔に。**	直接飲用はしないでください。	5〜6.5

・各イオン水のpH値は流量や水質（水の中に溶け込んでいる炭酸ガスや各種成分)などの影響により、上記「pH値の目安」の範囲内に入らないことがあります。

●水のｐＨ（ペーハー）とは
水中の水素イオンの量を表し、水がアルカリ性か酸性かを表す指標です。

酸性（小さい数値）←　中性（7）→　アルカリ性（大きい数値）

ご使用上のお願い

●**水質の硬度が高い地域※で使用するときは、毎日使い始めに約1分間酸性水を通水してください。**
吐水管や水路にカルシウムが付着し水の出が悪くなる原因。
※硬度の高い地域：石けんの泡立ちが悪かったり、やかんや鍋に白いもの(カルシウム)が付着します。

●**海水などの塩分を含んだ井戸水(海岸近くの井戸水)は通水しないでください。**

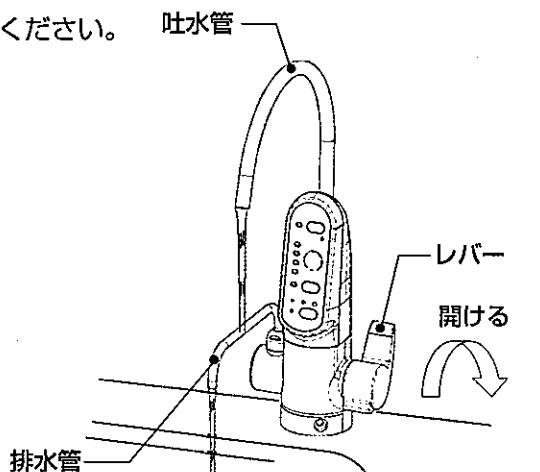
●**次のような水は通水しないでください。**故障やカートリッジ目詰まりの原因。
・濁りのひどい水　・塩分を含んだ水　・赤さびの多い水

●**水の出口(吐水口・排水口)を、ホースなどで延長しないでください。**故障の原因。

●**本体を倒した状態で使用しないでください。**故障の原因。

●**排水口をふさいで使用しないでください。**故障の原因。

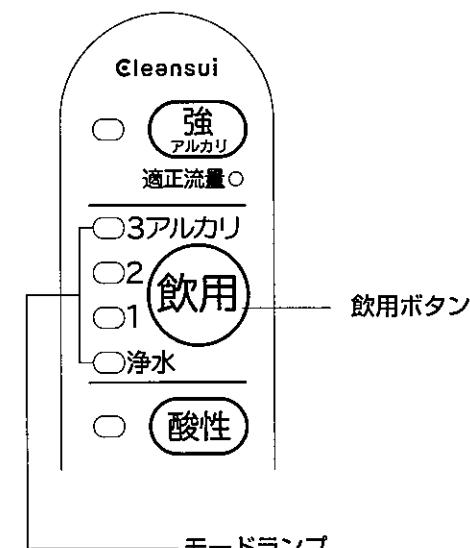
●**アルカリ整水器や配管部は、凍結させないでください。**破損・水漏れ・故障の原因。
・本器は寒冷仕様ではありません。
・アルカリ整水器および配管部が凍結したときは、止水栓を閉めて販売店に点検を依頼してください。

はじめて通水する場合、必ず実行してください。

本体の電源コードが電源コンセントに差し込まれていることを確認ください。

1 **本体内の滞留水を排出します。**
11ページの手順に従い飲用ボタンを押してレバーを開くと、モードランプの「浄水」が点滅して吐水管・排水管から自動的に約2.7リットルの捨て水を行います。
モードランプが点灯に変わり、排水管の流水が止まります。

2 **そのまま「浄水」モードで更に約2分間放水します。**
カートリッジ及び本体内の空気を抜きます。
● 各接続部から水漏れがないことを確認してください。
● モードを「アルカリ」に切り替えて、排水管からも水がでることを確認してください。

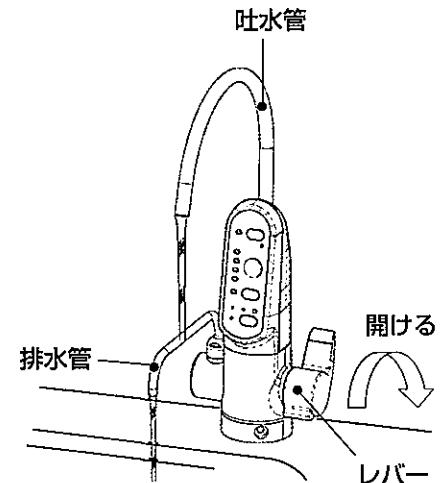
アルカリイオン水・浄水を使う

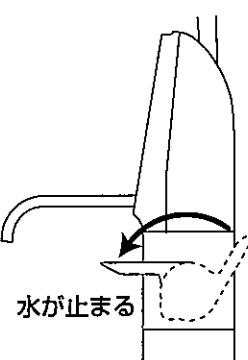
⚠注意

pH10以上の水（強アルカリ）は、直接飲用しない。体調を損なう原因。
・飲用にはpH9.5前後「アルカリ3（日常飲用）」をおすすめします。また、1日あたりの飲用量は0.5リットルから1リットルを目安にしてください。

次のような水は飲まない。体調を損なう原因。
・酸性水　　・排水管から出る水
・洗浄中の水

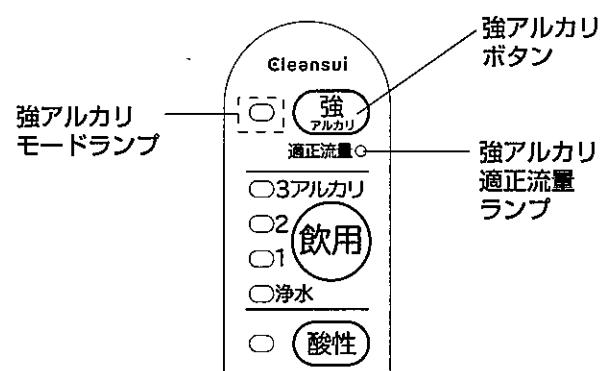
洗浄中ランプやモード点滅中は、吐水口から出る水は飲まない。
体調を損なう原因。

1 **(飲用) ボタンを押しお好みのモードに合わせます。**

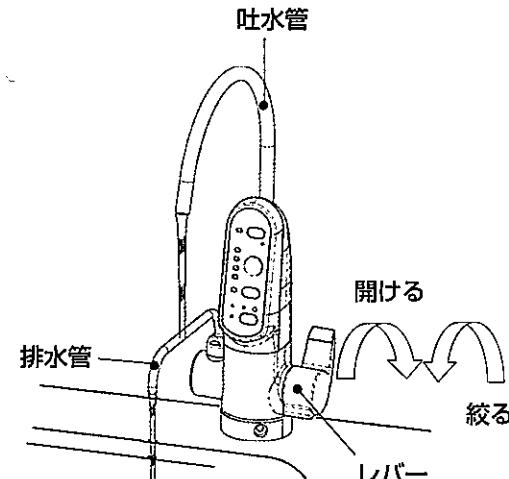
● (飲用) ボタンを押すと「ピッ」と音がして、選択したモードランプが点灯します。
● (飲用) ボタンは押すごとに「ピッ」と音がして、「浄水」→「アルカリ1」→「アルカリ2」→「アルカリ3」の順に切り替わります。

お願い
● 水道工事を行った直後や、赤水の出ているときは、しばらく既設の水栓で水を十分に流してからご使用ください。
(カートリッジが目詰まりする可能性があります。)

2 **レバーを開きます。**

● 選択しているモードランプが点滅から点灯に変わると、使用できます。
本体内の滞留水を流し終えるまでモードランプが点滅します。
(ご使用の間隔あるいは流量によって点滅の時間は異なります。)
● 「浄水」を使用している間は、排水管から水はでません。
● 水圧の変化により流量が低下（吐水管と排水管の水量の合計が毎分約0.8リットル以下）すると、選択しているモードランプが点滅し、電気分解を停止し、排水管からは水が出ません。
この様な状態が何度も起きるようでしたらカートリッジが目詰まりしています。
クリンスイサービスセンターにご連絡ください。

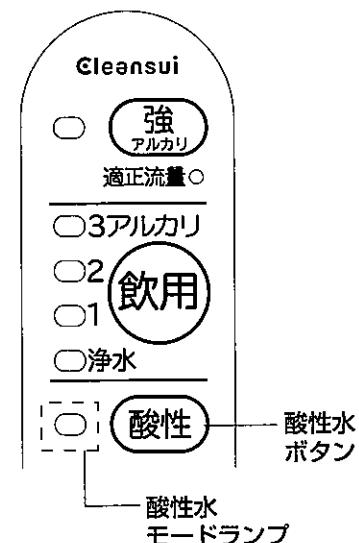
アルカリイオン水・浄水を使う

3 レバーを閉じます。

- 水を止めると約30分後に全てのランプが消灯します。(パワーオフモード)
  ただし、カートリッジ交換ランプの(赤色)が点灯している場合は消えません。
  パワーオフモードは、操作パネル上のボタンを再度押すか、水を通水することにより、解除されます。
- アルカリイオン水、浄水が飛び散るときは、専用水栓のレバーを絞り、目安として約6秒間でコップ1杯程度とれる水量に調節してください。

強アルカリイオン水を使う

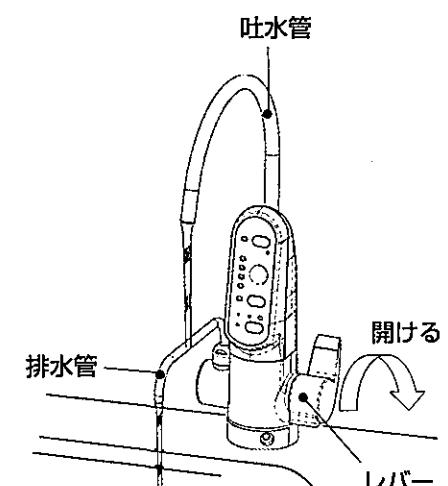
1 (強 アルカリ)ボタンを押します。

- (強 アルカリ)ボタンを押すと「ピッ」と音がして、モードランプが点灯します。

2 レバーを開きます。

- 誤って飲まないように警告音が「ピッピッ、ピッピッ」と鳴り続けます。
- 適正流量ランプ
  「強アルカリイオン水」をご使用の場合は、「適正流量ランプ」が点灯するまで、ゆっくりとレバーで流量を調整してください。
  流量が多すぎたり、極端に少ない場合は消灯します。

3 レバーを閉じます。

- 水を止めると、約30分後に全てのランプが消灯します。(パワーオフモード)
  ただし、カートリッジ交換ランプの(赤色)が点灯している場合は消えません。
  パワーオフモードは、操作パネル上のボタンを再度押すか、水を通水することにより、解除されます。

酸性水を使う

1 (酸性)ボタンを押します。

- (酸性)ボタンを押すと「ピッ」と音がして、モードランプが点灯します。

2 レバーを開きます。

- 誤って飲まないように警告音が「ピッピッ、ピッピッ」と鳴り続けます。
- 酸性ボタンを押して、吐水管から出る「酸性水」をご使用ください。
  排水管からアルカリイオン水が出ますが、pH値が高いため使用できません。

3 レバーを閉じます。

- 水を止めると、約30分後に全てのランプが消灯します。(パワーオフモード)
  ただし、カートリッジ交換ランプの(赤色)が点灯している場合は消えません。
  パワーオフモードは、操作パネル上のボタンを再度押すか、通水すると解除されます。

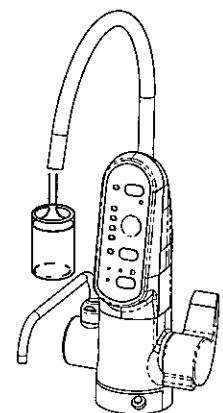
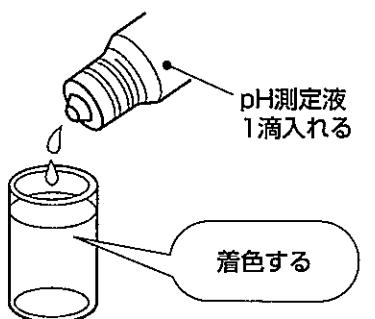
強アルカリイオン水・酸性水警告ブザーについて

●「強アルカリイオン水」・「酸性水」をご使用の場合は、誤飲防止のため「ピッピッ、ピッピッ」と警告音が鳴り続けます。

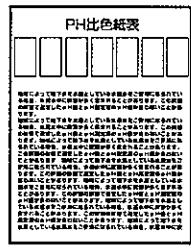
警告音を止める …… アルカリ整水器専用水栓のレバーを閉めて、本器に通水しないで(酸性)ボタンを「ピッ」と鳴るまで押す。(約3秒間)

再度、警告音を鳴らす …… アルカリ整水器専用水栓のレバーを閉めて、本器に通水しないで(酸性)ボタンを「ピッ」と鳴るまで押す。(約3秒間)

pH(ペーハー)を測定する

⚠注意

禁止	pH測定液や測定液の入った水は飲んだり、目に入れたりしない。 (特にお子様にはご注意ください。) 体調を損なう原因。 ・もし誤って飲んだ場合は、水を多量に飲み医師に相談してください。 ・もし誤って目に入れた場合は、十分に水洗いをして医師に相談してください。 ・必ずふたをして、乳幼児の手の届かない冷暗所に保存する。
火気禁止	pH測定液は、アルコール類が含まれているので火気に近づけない。 火災の原因。

・設置後及び長期間（目安：1週間以上）使用しなかった場合は、付属のpH測定液で必ずpH値を測定しアルカリ3（pH値の目安9.5）がpH10を超えていないことを確認してから使用します。その後も定期的（1か月に1回以上）に測定してください。

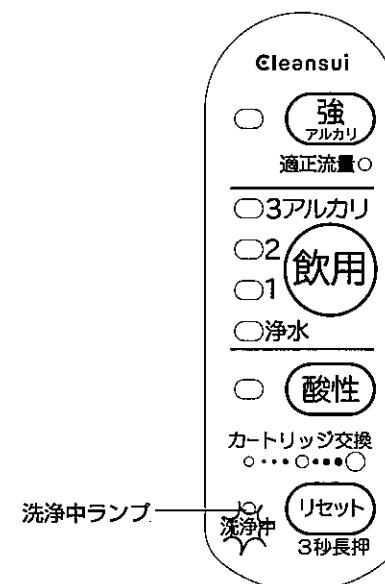
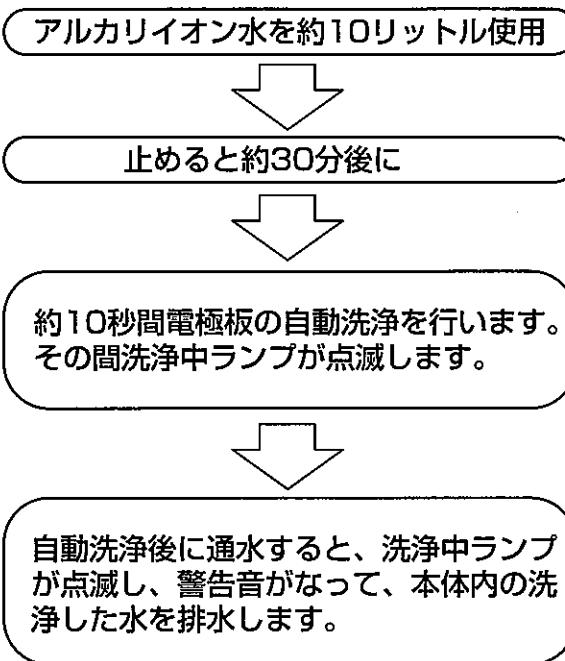
1 アルカリイオン水を専用コップの目盛りまで入れます。

● 飲用ボタンを押して「アルカリ3」に切り替え、モードランプが点灯してから10秒以上流したアルカリイオン水を入れてください。

2 アルカリイオン水にpH測定液を1滴加えて、コップを軽く振ります。

3 着色した水の色とpH比色紙表の色を比較し同じ色の数値がアルカリイオン水または、酸性イオン水のpHです。

● 地域によって地下水を水源としている水道水を使用されている場合、水道水中に炭酸が多く含まれることがあります。
この炭酸の影響で選定したpH値とpH測定液のpH値が合わないことがあります。
炭酸が含まれているかどうかの確認は、21ページの〔「アルカリイオン水」がpH測定液テストをしても、青色や紺色にならない。〕の原因と処置を参照ください。

● 水質によってアルカリイオン水のpH値が上がらない場合があります。
そのときは以下のいずれかの処置をします。
・レバーで吐水量を減らす。
・別売品の電解補助剤(グリセロリン酸カルシウム)を添加する。

● pH値が高い場合は以下の処置をします。
・弱いアルカリモードに切替える。
・浄水を混ぜて使う。

pH比色紙表

【お願い】
・時間が経過すると試験水の色が変化します。時間を置かずにpH比色紙表と比較してください。
・pH測定液の原液を捨てるときは、水で薄めて下水道に流してください。
・pH測定液やpH比色紙表は日光に当てると変色しますので、暗いところに保存してください。

電極の自動洗浄

「アルカリイオン水」の生成を続けると、電極板にカルシウムが付着して、十分な性能が得られない場合があります。
本器は「アルカリイオン水」の総通水量が約10リットルごとに、水を止めると約30分後電極板の洗浄を約10秒間自動的に行います。
電極板の洗浄中は「洗浄中ランプ」が点滅してお知らせします。

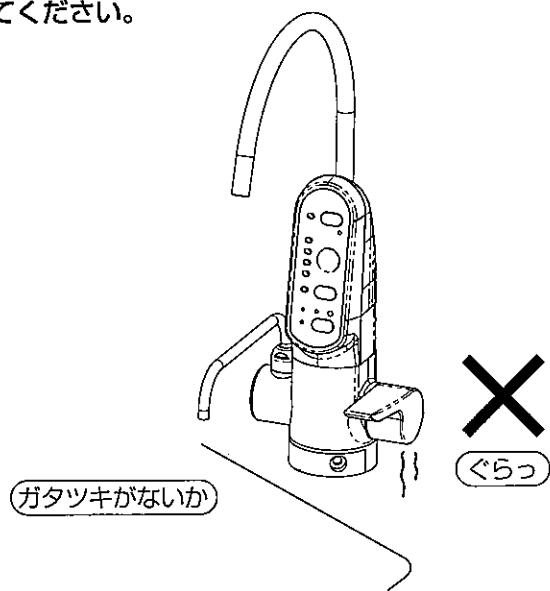
●本体内の電解槽の寿命は約900時間です。（電極に通電した時間）
但し、使用状況や水質により寿命は異なります。

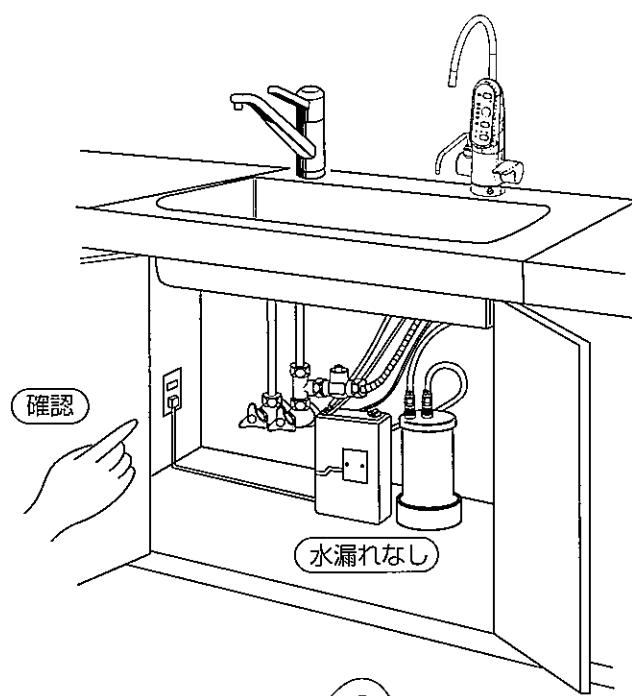
お手入れ

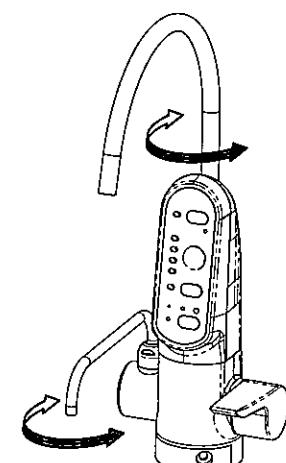
⚠注意

お手入れ時、次のものは使用しない。
変色や傷みの原因や、水漏れにより家財などを濡らす財産損害発生の原因。
・酸性、アルカリ性および塩素系の洗剤類
・ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコールなどの溶剤や油類
・磨き粉を含む洗剤
・ナイロンたわしなど

製品についた汚れを放置しておくと、汚れが落ちにくくなることがあります。
快適にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

・吐水口のお手入れは、熱湯消毒した清潔な柔らかい歯ブラシなどで行ってください。
・柔らかい布で水ふきして、固くしぼった布で汚れをふき取ってください。
・汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布にふくませてふき取った後、水ふきして、固くしぼった布で汚れをふき取ってください。
【お願い】洗剤のいらないスポンジ(メラニンフォーム)を使用する場合は、文字やマークなど印刷部分をこすらないようにしてください。
・別売品の「電解槽洗浄カートリッジ」で1年に1回程度の洗浄をおすすめします。

定期的な点検

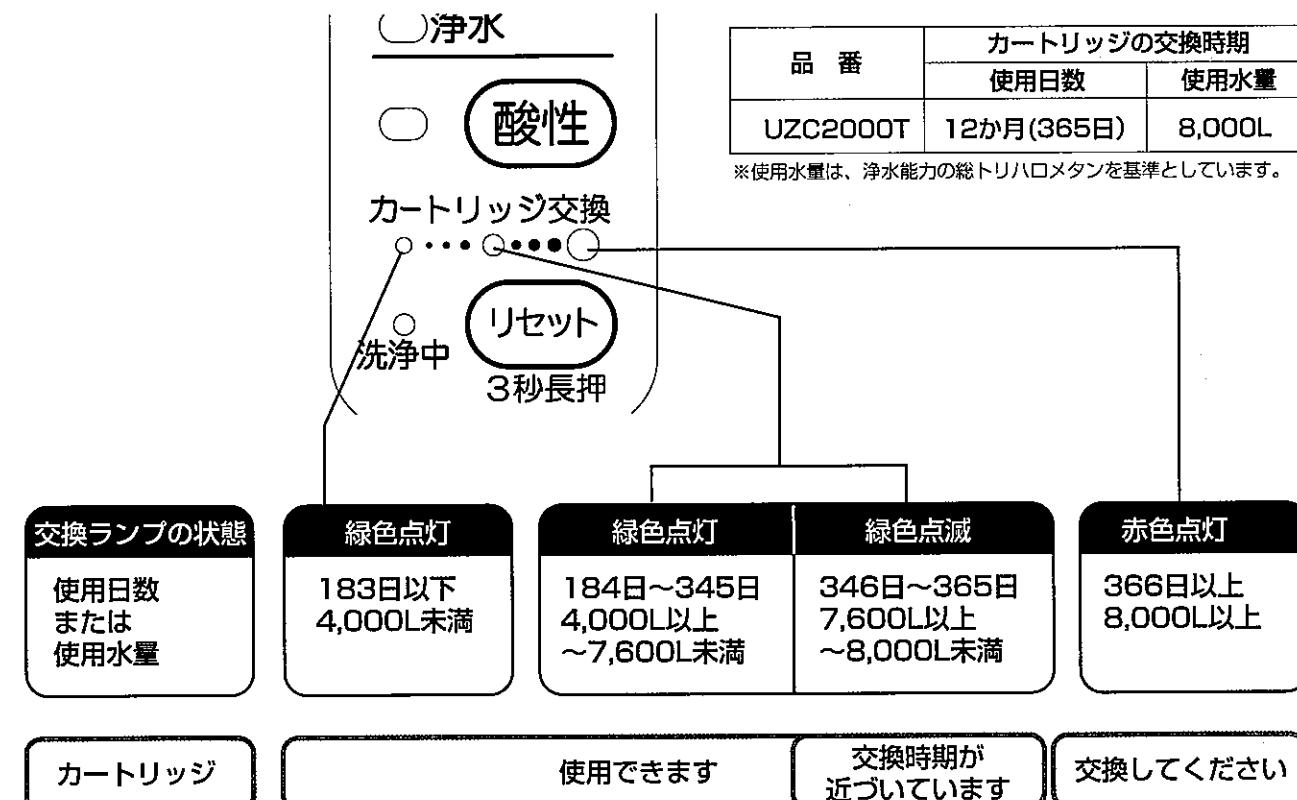
安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検をおこなってください。

■水栓のガタツキ（1か月に1回程度）

水栓のガタツキがないか確認します。
ガタついたままお使いになると、配管に負担がかかり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生の原因になります。

■配管まわりの水漏れ（1か月に1回程度）

配管まわりの水漏れがないか確認します。
劣化・摩擦などで部品が破損し、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

■吐水管・排水管の回転（1か月に1回程度）

ときどき吐水や排水管を左右に動かします。
吐水管を長期間回転させずに使用すると回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなることがあります。

カートリッジの性能・交換

つづく

●カートリッジのろ過性能

機　　種	品番：UZC2000T	
第1フィルター	不織布	粗いゴミを取り除きます。
第2フィルター	活性炭 イオン交換繊維	カルキ臭、カビ臭、有機物(JISの項目)、トリハロメタン、CAT*(農薬)水に溶け込んでいる鉛などを除去します。
第3フィルター	中空糸膜 (ポリエチレン)	中空糸膜の壁面にある0.1マイクロメートルの孔で雑菌、赤サビ、微粒子状の鉛などを高度除去します。
クリンスイ独自のろ過システム	ミネラル／粗いゴミ／カルキ臭／カビ臭／トリハロメタン／有機物／CAT(農薬)／溶解鉛／赤サビ／雑菌／微粒子の鉛	第1フィルター 不織布：粗いゴミ → 除去 第2フィルター イオン交換繊維・活性炭：カルキ臭、カビ臭、トリハロメタン、有機物、CAT(農薬)、溶解鉛 → 除去 第3フィルター 中空糸膜(ポリエチレン)：赤サビ、雑菌、微粒子の鉛 → 除去

※CATは2-クロロ-4.6-ビスエチアミノ-1.3.5-トリアジンの略称です。この物質は農薬などに使用されている成分です。

●カートリッジの使用日数または使用水量のいずれかにより、カートリッジ交換ランプの点灯・点滅状態で使用状況をお知らせします。

品　番	カートリッジの交換時期	
	使用日数	使用水量
UZC2000T	12か月(365日)	8,000L

※使用水量は、浄水能力の総トリハロメタンを基準としています。

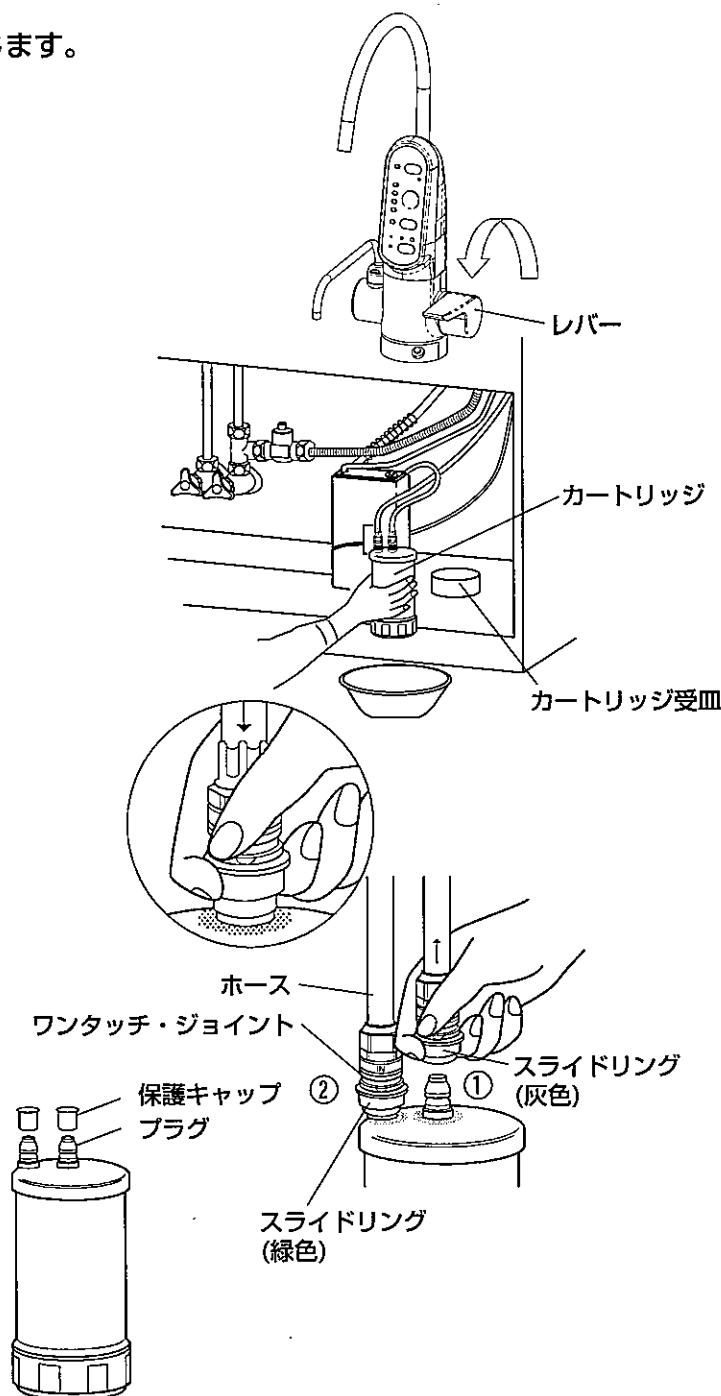
交換ランプの状態	緑色点灯	緑色点灯	緑色点滅	赤色点灯
使用日数 または 使用水量	183日以下 4,000L未満	184日～345日 4,000L以上 ～7,600L未満	346日～365日 7,600L以上 ～8,000L未満	366日以上 8,000L以上
カートリッジ	使用できます		交換時期が近づいています	交換してください

※緑色の点灯及び点滅は、止水後約30分経過すると消灯(パワーオフモード)します。
赤色の点灯は、点灯すると常時点灯しています。カートリッジ交換ランプの赤色が点灯したら、カートリッジを交換してください。

カートリッジの性能・交換

1 アルカリ整水器専用水栓のレバーを閉じます。

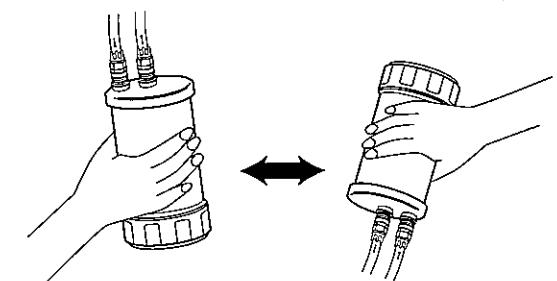
※水が出なくなったことを確認し、交換作業を行ってください。

2 カートリッジを受皿より取りはずし、手前に引き出します。

※わずかに水漏れする場合がありますので、事前に洗面器もしくはタオルを置いてください。

3 スライドリング(灰色)に指をかけ引き上げワンタッチ・ジョイントをカートリッジより取りはずします。同様に、もう一つのスライドリング(緑色)のワンタッチ・ジョイントも取り外します。

※取り外しは(灰色)→(緑色)の順番をお守りください。①→②

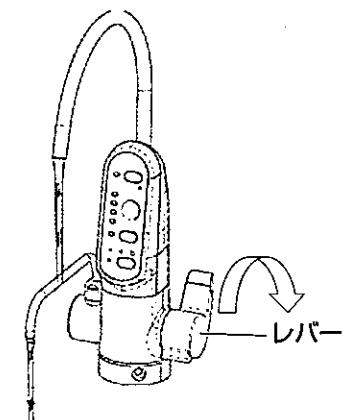
4 新しい交換用カートリッジのプラグ先端の保護キャップをはずします。(2個)

※保護キャップが飛び出すことがあります。キャップは確実につまんで上から取るようにしてください。

カートリッジの水切れについて

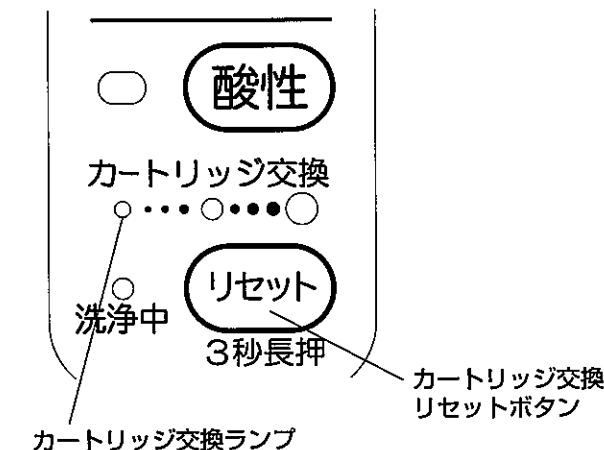
取付け及びカートリッジの交換直後に、浄水の水切れが悪い場合があります。

水切れを良くする処置について

浄水を流しながら、カートリッジを2～3回さかさにしてください。

5 ワンタッチ・ジョイントを接続します。新しいカートリッジの緑色、灰色のシールとスライドリングの色を合せて接続してください。

※接続は(緑色)→(灰色)の順番をお守りください。③→④

注意
カートリッジ交換後は、ホースの折れや曲がりがないか確認してください。

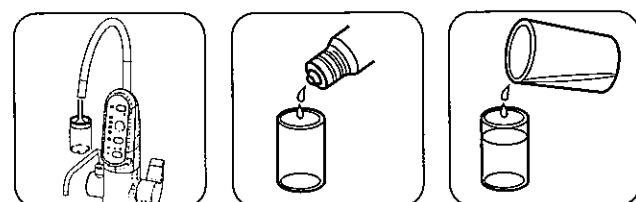
注意
スライドリングを上に引き上げたままワンタッチ・ジョイントを垂直に、プラグに合わせてしっかり押し込みます。いちばん奥まで差し込まれているか、正しく接続されているか、再度確認してください。

6 アルカリ整水器専用水栓のレバーを開き浄水で約2分間放流してください。その際、接続部から水漏れがないことを確認してください。

※水圧の極端に低い所では、カートリッジ交換後、水が出にくい場合があります。その場合、通水(約10分間)してください。水がよく出るようになります。

7 アルカリ整水器専用水栓のレバーを閉じてカートリッジ交換リセットボタンを3秒以上押します。

- 受付けブザーが「ピッ」と鳴り、カートリッジ交換ランプ(緑色)が5秒間点滅し、緑色の点灯に変わります。
- 通水するとモードランプの「浄水」が点滅し、吐水管と排水管から約1.2リットルの捨て水を行った後、「浄水」のモードランプが点灯に変わり、吐水管だけから水がでます。

8 カートリッジ交換ランプの緑色の点灯を確認してください。これで終了です。

こんな時、カートリッジの目詰まりが早くなります。

- マンション等の給水設備が汚れているとき。
- 古い家屋で配管が老朽化しているとき。
- 水道工事などで一時的に水道水が汚れているとき。
- 新しい配管でクリーニング不足のとき。
- 水圧がいちじるしく低い場合(集合住宅の上層階など)。
- 井戸水や簡易水道でのご使用の場合。

異常と思われたときは

本器には、ご使用中の異常をモードランプの点灯・点滅を利用して、お知らせする機能があります。

モードランプの点灯・点滅パターン	ブザー音	考えられる原因と処置
アルカリ3 …… 点滅 アルカリ2 …… 点灯 アルカリ1 …… 点灯 浄水 …………… 点灯	「ピーーーー」と鳴り続ける	●本体内部で水漏れが発生しています。 ⇒アルカリ整水器専用水栓のレバーを閉じ、電源プラグを抜き、クリンスイサービスセンターに修理を依頼してください。 ・ブザーは電源コードを抜くまで鳴り続けます。
アルカリ3 …… 点灯 アルカリ2 …… 点滅 アルカリ1 …… 点灯 浄水 …………… 点灯	――――	●電気の通りやすい水です。 ⇒しばらく浄水にして水を流してから再度、ご使用ください。 以上の処置を行っても復帰しない場合は、クリンスイサービスセンターにご相談ください。 ・異常表示は約10秒間行います。 その後、浄水モードランプが点灯します。 「浄水」はご利用いただけます。
アルカリ3 …… 点灯 アルカリ2 …… 点灯 アルカリ1 …… 点滅 浄水 …………… 点灯	――――	●電気分解のしづらい水です。 ⇒別売品の電解補助剤を添加してください。 以上の処置を行っても復帰しない場合は、クリンスイサービスセンターにご相談ください。 ・異常表示は約10秒間行います。 その後、浄水モードランプが点灯します。 「浄水」はご利用いただけます。
アルカリ3 …… 点灯 アルカリ2 …… 点灯 アルカリ1 …… 点灯 浄水 …………… 点滅	「ピーッ,ピーッ,」と鳴る	●本体内部の温度が異常上昇したときで、安全装置が作動し、「アルカリイオン水」・「酸性水」の生成を停止します。 ⇒アルカリ整水器専用水栓のレバーを閉じ、しばらくお待ちになりますと、ご使用いただけます。 ・異常表示は約10秒間行います。 その後、浄水モードランプが点灯します。 「浄水」はご利用いただけます。
操作パネルランプが全消灯	「ピーーーー」と鳴り続ける	●交流100V以外の電源に接続されています。機器の保護のため停止します。 ⇒電源プラグをコンセントから抜き、クリンスイサービスセンターにお問い合わせください。 コンセントの電圧確認が必要です。 ・ブザーは電源コードを抜くまで鳴り続けます。

※〇 の場合は点灯。✲ の場合は点滅。

修理を依頼される前に次の対応をしてください。

	現象	考えられる原因と対応	参照ページ
表示について	操作パネルのランプが点灯せず、ブザーが鳴りつづける。	●交流100V以外の電源に接続されています。 ⇒電源プラグをコンセントから抜き、コンセントの電圧を確認してください。	―
	操作パネルのランプが全く点灯しない。	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 ⇒電源プラグを根元まで差し込んでください。	8
		●水栓操作ケーブルがコネクターから抜けていませんか。 ⇒水栓操作ケーブルを根元まで差し込んでください。 詳細は据付説明書の24ページを参照してください。	―
	操作パネルのモードランプが点灯しない、または点滅する。	●カートリッジが目詰まりしていませんか。 ⇒水道水の水質（にごり、鉄さびなど）によって目詰まりの時期に大幅な差が出ることがあります。 カートリッジを交換してください。	17〜19
		●水圧の低下により流量が下がっていませんか。 毎分0.8L以上必要です ⇒水圧が回復するまでおまちください。	11
		●アルカリ整水器専用水栓のレバーを絞りすぎていませんか。 ⇒レバーを開けてください。	9
	アルカリイオン水、酸性水生成中に浄水モード(浄水ランプが点灯する)に勝手に切替る。	●アルカリイオン水、酸性水を下記の時間連続して生成すると、本体内の安全装置が作動して生成を停止します。 ・アルカリ1・2・3………… 約30分 ・強アルカリ、酸性水……… 約10分 （「浄水」は使用できます。） ⇒アルカリ整水器専用水栓のレバーを締めた後、約30分待ってから再度ご使用ください。	―
	カートリッジ交換ランプ(赤色)が点灯したままになる。	●カートリッジ交換リセットボタンを押し忘れていませんか。 ⇒カートリッジを交換したときは、カートリッジ交換リセットボタンを3秒以上押してください。	19
アルカリイオン水・酸性水について	「アルカリイオン水」がpH測定液でテストしても、青色や紺色にならない。	●水道水中の炭酸の影響です。電解はされています。炭酸の有無は次の方法で再度確認してください。 ⇒(1) アルカリ2のアルカリイオン水をコップに入れます。 (2) pH測定液を2滴ほど専用コップに入れます。 (3) コップにとったアルカリイオン水を専用コップの目盛りまで入れます。このとき、入れた瞬間に青色か紺色になってからすぐに緑色や黄色に変色する場合は、炭酸が含まれています。 (1) アルカリイオン水をコップに入れる。 (2) pH測定液を専用コップに2滴入れる。 (3) アルカリイオン水を専用コップに入れる。	14

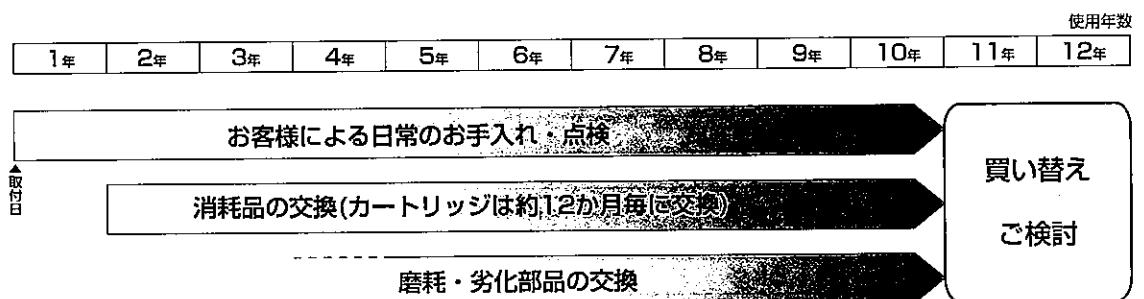
異常と思われたときは

修理を依頼される前に次の対応をしてください。

	現　象	考えられる原因と対応	参照ページ
アルカリイオン水・浄水・酸性水について	アルカリイオン水、酸性水、浄水の水量が少ない。	●カートリッジが目詰まりしていませんか。 ⇒水道水の水質（にごり、鉄サビなど）によって目詰まりの時期に大幅な差が出ることがあります。カートリッジを交換してください。	17〜19
		●アルカリ整水器専用水栓のレバーを絞りすぎていませんか。 ⇒レバーを開けてください。	9
		●本体やカートリッジに接続されたホースが折れ曲がっていませんか。 ⇒折れ曲がらないように接続してください。	8
	いやな味やにおいがする。	●カートリッジの寿命です。 ⇒カートリッジを交換してください。	17〜19
		●アルカリイオン水のpH値が高くなっていませんか。 ⇒pH値を下げて使用してください。	11
		●モードランプが点滅中の水を使用していませんか。 ⇒点灯に変わってから使用してください。	11
	白い浮遊物がでる。	●カルシウムが反応してできた固形分です。 ⇒飲用しても害はありません。	―
	「アルカリイオン水」をコップで受けると、キラキラした浮遊物が見えたり、茶褐色または黒色の沈殿物や浮遊物が見える	●pH値が高いため水に溶けている成分(主としてミネラル分)が、水酸化物となって出ます。 (飲用しても害はありません) ⇒pH値を下げて使用してください。	11
アルカリイオン水を使ったら	アルミ製のやかん、鍋などの表面が黒くなった。	●アルカリ性の水を入れて加熱すると、酸化して黒くなります。（飲用しても害はありません。） ⇒アルマイト加工した製品か、アルミ製以外のものを使用してください。	―
	やかん、ポットの中に白い物質が付着する。	●水に溶けていたカルシウムなどが加熱により結晶化したものです。(飲用しても害はありません。) ⇒お湯で薄めた酢に浸すときれいになります。	―
	お湯が白くにごる。	●pH値が高いため水に溶けていたカルシウムなどが加熱により結晶化したものです。(飲用しても害はありません。) ⇒pH値を下げて使用してください。	11
	「アルカリイオン水」でご飯を炊いて保温しておくと黄色くなる。	●お米の中の糖分とアミノ酸が、熱で反応して起こるものです。（無害です。） ⇒pH値を下げて使用してください。	11
	「アルカリイオン水」でご飯を炊くとやわらかくなる。	●米のでんぷん質が、アルカリ性によりほぐれやすくなり、やわらかめに炊きあがることがあります。 ⇒pH値を下げるか、浄水を使用してください。	11

※アルカリイオン水を塩素チェッカーで検査すると、反応を示す場合があります。
これは、アルカリイオン水生成時に塩化物イオンにより発生した極微小の塩素であり人体に影響はありません。

定格・仕様

	項目	内容
一般的名称		連続式電解水生成器（JMDNコード71024000）
類　別		機械器具(83)医療用物質生成器
医療機器分類		管理医療機器
販売名		ビルトインアルカリ整水器D01
医療機器認証番号		223AKBZX00060000
定　格		AC100V　50-60Hz　2.9A
消費電力		最大約250W（待機時：約0.5W）
使用可能配水管圧力		0.07〜0.75MPa
使用可能な動水圧		0.07〜0.35MPa(使用可能な最少動水圧　0.07MPa)
使用水温		35℃未満
材　料		ABS樹脂、POM樹脂、白金、チタン
本体	寸　法	幅170mm×奥行104mm×高さ294mm
本体	質　量	約3.5kg（満水時約4.0kg）
本体	電源コード	1.2m
電解	方　式	連続電解方式
電解	電解能力切替	アルカリ：4段階　酸性：1段階
電解	連続使用可能時間	アルカリ1・2・3……… 約30分 強アルカリ、酸性水 …… 約10分
電解	定格水量	2.5L／分（水圧0.1MPa、20℃のとき）
電解	吐水量(生成水量) UZC2000T	吐水口水量：約2.2L/分　排水口水量：約0.3L/分(水圧0.1MPa、20℃のとき) 吐水口水量：約3.3L/分　排水口水量：約0.4L/分(水圧0.2MPa、20℃のとき)
電解	電極洗浄	自動洗浄方式
専用水栓	形　態	元止め式流量調節機能付水栓
専用水栓	材　料	黄銅、ステンレス、EPDM
専用水栓	取付穴	直径36mm〜40mm
専用水栓	取付方式	上面施行方式
専用水栓	水栓操作ケーブル	1.5m
専用水栓	寸　法	全高：290mm　吐水口高さ：225mm　排水口高さ：64mm 回転半径：150mm
専用水栓	質　量	約1.5kg
カートリッジ	浄水能力　遊離残留塩素	総ろ過水量40,000L（除去率80%）
カートリッジ	浄水能力　濁り	総ろ過水量20,000L（ろ過流量50%）
カートリッジ	浄水能力　総トリハロメタン	総ろ過水量8,000L（除去率80%）
カートリッジ	浄水能力　クロロホルム	総ろ過水量8,000L（除去率80%）
カートリッジ	浄水能力　ブロモジクロロメタン	総ろ過水量10,000L（除去率80%）
カートリッジ	浄水能力　ジブロモクロロメタン	総ろ過水量10,000L（除去率80%）
カートリッジ	浄水能力　ブロモホルム	総ろ過水量10,000L（除去率80%）
カートリッジ	浄水能力　溶解性鉛	総ろ過水量10,000L（除去率80%）
カートリッジ	浄水能力　CAT（農薬）	総ろ過水量20,000L（除去率80%）
カートリッジ	浄水能力　2-MIB	総ろ過水量20,000L（除去率80%）
カートリッジ	浄水能力　テトクラロロエチレン	総ろ過水量20,000L（除去率80%）
カートリッジ	浄水能力　トリクロロエチレン	総ろ過水量20,000L（除去率80%）
カートリッジ	浄水能力　1,1,1-トリクロロエタン	総ろ過水量10,000L（除去率80%）
カートリッジ	質　量	約0.8kg(満水時1.4kg)
カートリッジ	寸　法	最大径105mm×高さ217mm
カートリッジ	除去できない成分	水に溶けこんでいる塩分（海水）、金属イオン類（溶解性鉛は除去可能）
製造販売元		九州日立マクセル株式会社
製造元		福岡県田川郡福智町伊方4680　TEL0947-22-0585

別売品について

電解補助剤（グリセロリン酸カルシウム）	品番　ASK1000	希望小売価格　3,570円(税抜き　3,400円)
pH測定試薬	品番　ASP2000	希望小売価格　1,575円(税抜き　1,500円)
電解槽洗浄カートリッジ	品番　ASH5000	希望小売価格　2,625円(税抜き　2,500円)
添加筒セット(カルシウムキャップ、ケース)	品番　AL-70	希望小売価格　1,260円(税抜き　1,200円)

※希望小売価格は、平成23年6月現在です。

アフターサービスについて

定期的な点検と部品の交換

1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年

使用年数

取付日

お客様による日常のお手入れ・点検

消耗品の交換(カートリッジは約12か月毎に交換)

磨耗・劣化部品の交換

買い替え
ご検討

■保証について

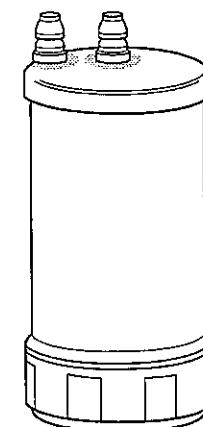
この商品には保証書がついています。商品の故障については保証書に記載のように一定期間と一定条件のもとに修理いたします。
※保証期間内でも有料となることがありますので、保証書の内容をよくご確認ください。
例えば、「業務用途など一日の使用回数が著しく多い場合」などは有料修理になります。
※保証の期間が過ぎている、または条件を満たさないときは、修理することにより使用できる場合には、ご希望により有料修理いたします。修理代金は、技術料＋部品代＋出張料などで構成されています。

【部品の交換】 部品が摩耗・劣化すると水漏れ等の原因になりますので、交換が必要です。
摩耗・劣化部品の例）パッキン等。
摩耗または劣化により部品が故障した場合、部品を交換することにより、製品の基本性能(機能)を維持することができます。

■補修部品の保有期間

この製品の補修用部品を製造打切り後6年間保有しています。補修用部品とは、その製品の基本性能を維持するために必要な部品※で、使用期間中に交換の必要が発生する可能性が大きいものです。
※外観上の意匠・デザインが異なる代替品となる場合がありますので予めご了承ください。

アフターサービスについて

■ サービス（点検・修理）を依頼される前に

1. 「異常と思われたときは」を参照し、もう一度ご確認ください。
2. ご確認の上、それでも異常な場合やはご自分で分解修理は絶対しないで、「クリンスイサービスセンターU係 0120-328-432」へご連絡ください。
3. アフターサービスをお申し付けの場合は、次の内容をお知らせください。
   ①品名 …… ビルトインアルカリ整水器D01
   ②品番 …… AL700T
   ③現象 …… 出来るだけ詳しくご説明ください。

■ お客様相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについて

お客様にご記入頂きました個人情報は、弊社がお客様へのアフターサービス（交換期間のお知らせを含む）の提供を目的として利用する他、提携会社（輸送、施工等に関する提携会社）が行う総合的なアフターサービスを実践するため共同利用させて頂きます。

■ カートリッジの交換について（別売品）

1. カートリッジのご購入は、お買い上げの販売店、代理店にご連絡ください。
   連絡先がご不明な場合はタカラスタンダードの下記フリーダイヤルへお問い合わせください。
   0120-557-910　受付時間9：00～18：00(土日祝、夏期・年末年始休業日を除く)
2. カートリッジのお求めの場合は、
   <カートリッジ品番UZC2000T>
   とご指定ください。
3. カートリッジは高温になる場所
   (直射日光の強い所や炎天下の車内など)で放置、保管しないでください。
   開封後はお早めにご使用ください。

<カートリッジ品番UZC2000T>

製品を廃棄するときのお願い

この製品には、リサイクル可能な部品が含まれています。ご使用済み製品、カートリッジの廃棄に際しては、お住まいの地域条例などに従って処理してください。